

出展のご案内

主催：一般社団法人日本鍛圧機械工業会/日刊工業新聞社

MF-TOKYO 2023

第7回 プレス・板金・フォーミング展

2023年7月12日(水)～15日(土) 9:00～17:00 (最終日は16:00)



拝啓 貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度、弊社は油圧プレスメーカー（金上源 | KING SHANG YUAN MACHINERY CO., LTD）と共同に『MF-TOKYO 2023』出展致します。液圧プレス・C型プレスが抱える最大の弱点は“フレーム開き”です。ボディがフレーム開きしにくい“L型フレーム構造”のKSYシリーズを展示しますので、ぜひ、この機会にご覧頂きますようご案内申し上げます。

会場 東京ビッグサイト（東京国際展示場の東4・5・6・7・8ホール） | 弊社小間番号：5-73

出展品 油圧プレス KSYシリーズ

- ・KSY-075H [1.5 t] ・KSY-100H [4 t] ・KSY-100H [7.5 t]
- ・KSY-100H [10 t] ・KSY-150H [15 t] ・KSY-200H [20 t]

▶ 前回開催の様子 (in JIMTOF 2022)



▶ 展示会場のご案内



さらに
安心のアフターサービス付

▶ 展示商品のご案内

◆ L型フレーム構造により、偏荷重を抑えた『ハイスピード』を超える油圧プレス。

特徴
①



C型フレーム鋳物
シリンダーと鋳物が一体物の場合、加圧時の応力の影響により、Cの部分の外に開こうとする力が生まれて口開き現象が発生します。

L型フレーム鋳物
シリンダーを横から止める場合、応力が接している場所に力を逃がしていき、加圧時の応力の影響を受けにくくなります。

▶ L型フレーム構造

L型フレーム構造はシリンダー部がフレームと一体化していないため、加圧時の応力の影響をフレーム自体が受けにくく、口開きもしにくい設計となっています。それによって、加圧の均一性を高めることができます。

特徴
②



▶ 充実した標準装置
標準装置が充実していない＝「オプションによるカスタマイズ化」の問題に挑戦。架台・安全カバー・エアセンサー・オイルクーラー・照明灯を標準装置とし、「充実した標準装置にカスタマイズ」の発想で稼働利益の更なる向上を図ります。

特徴
③



▶ 即納機の対応が可能
在庫数につきましては都度、お問合せ頂きますようお願い申し上げます。
無料テストカットも受付中!!

特徴
④

▶ KSYシリーズ オリジナル機能



○下死点未達エラー
未加工品の流出防止に役立ちます。
下死点到達をせずにボタンを離した場合、エラー音とともに停止します。



○カウンタースケール
従来、下死点装置は目視による設定をしておりましたが、目安となるカウンターを取り付け、より使いやすくなりました。



○ツールキャビネット
オペレーター様からの声で実現致しました機能です。省スペースな機械だからこそ、機械まわりも無駄なく、コンパクトに。

◆ 加工例



▶ メーカーのご紹介

KSY KING SHANG YUAN MACHINERY CO., LTD.



◆ 会社紹介

Since 1993

プレス機本体のみならず、金型や付帯装置の設計・製作まで対応が可能です。即納を実現すべく、在庫品のご用意もごさいます。

▶ 主な製品 油圧プレス機

- 導入実績：
- ローディング・アンローディング装置との連結
 - 多関節ロボットとの連結、
 - ディスク型自動組立機多段自動プレス、
 - ロックナット専用プレス、
 - 八角盤穴あけ・中ぐり・タッピングマシン
 - 自動NC掘削機(棒材軸方向への穴あけ用)

URL ▶ <http://www.ksy-machine.com/>

▶ お問合せ先

(株)コトブキ

〒144-0033 東京都大田区東糀谷5-9-1
Tel: 03-3745-4511 担当: 馬場 千佳

